

科目名	保健医学英語 II	担当教員	大池 京子 ※印は実務経験のある教員を示す。
-----	-----------	------	---------------------------

開講専攻	分野	種別	配当年次	開講時期	単位数	授業形態
理学療法専攻 作業療法専攻	教養科目	選択	3年次	前期	2単位	講義
ナンバリングコード	卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連					
HR33A	①、③					

科目概要	<p>将来、臨床の現場で、根拠に基づいたケアを行い、専門性を磨き続け、患者や家族を支えるセラピストとして成長し続けるために、医療研究論文を的確に読み取る力を身につけることは必須条件である。</p> <p>保健医学英語IIでは、「保健医学英語I」で学んだことをさらにもう一步進めて、臨床現場で実際に扱われている英語論文アブストラクトを複数取り上げ、医療研究論文のフォーマットに慣れさせるとともに、AbstractのBackground, Methods, Results, Conclusionと、Research PaperのIntroduction, Methods, Results and Discussionを的確に読み取る力の養成を目指す。人間力を備えたPT・OTが、それぞれの専門分野で自律・協同して最新の研究や療法を学び、その専門性を磨きながら、広く国内外のプロフェッショナルと交流し、患者や家族を支え、社会に貢献する人材となることを目標とし、その土台となる医療研究論文を読み取る力とコミュニケーション力を養成することを目指す。</p>
学習目標	<p>① 医療研究論文の Abstract の Background, Methods, Results, Conclusion と、Research paper の Introduction, Methods, Results and Discussion を的確に捉えることができる。</p> <p>② 英語力(4 技能)をバランスよく鍛えることによって、国内外の医療従事者とコミュニケーションを取る力と、自己の専門性を開発し続ける力の土台を築くことができる。</p> <p>③ 課題や目標達成に向け、自律と協同の学習を遂行できる。</p>

回	項目	主な学習内容	到達目標	実務経験 教員担当 項目
1	オリエンテーション	講義の目的、見通し、ルールと成績評価方法、目標、Google Classroom、Explore search engines	講義の見通しを持つことができる 練習を通して英語論文の検索サイトを捉える	
2	Review: the reading strategies	Previewing, catching V & S, chunk reading with sample passages	読解ストラテジーを想起し、サンプルパッセージの内容理解に活用できる	
3	Research paper (RP) & Abstract	Types of research: Evidence pyramid, IMRad & BMRC, Introduction to 10 steps for efficient RP reading	アブストラクトの構成パターンを捉える 研究の種類、IMRad と BMRC を捉える	
4	4 Steps in RP reading	Search a research paper of interest Impact factor, 4 steps in efficient RP reading	関心のある英論文を検索することができる 効果的な読解の4つの手順を活用できる	
5	Step 5: Methods	Background, Methods Typical expressions in each section of RP-1	選んだアブストラクトの重要点を共有できる 論文の各パートで頻出する表現を捉える-1	
6	Steps 6-10	Results, Conclusion Pair work to choose a RP for a final project	論文の各パートで頻出する表現を捉える-2 Final project 用の RP をペアで選ぶ	
7	Statistical analyses	Figures, Tables	論文の各パートで頻出する表現を捉える-3	
8	Reading practice	Reading practice with a sample RP	サンプルリサーチペーパーで、注目すべき箇所を捉えることができる	
9	Exchange of St-chosen abstract	Share each pair's chosen abstract Pair reading work	各ペアが取り組むアブストラクトを共有する これまで学んだ点を活用して読解を進める	
10	Final presentation format	Introduction to a final presentation format Pair reading work (cont'd)	Final project プレゼンテーションフォーマットを捉える ペアで読解を進める	
11	Reading work	Pair reading work (cont'd), Work on presentation manuscript	ペアで読解を進める リスナーに分かりやすく伝える工夫を捉える	

12	Reading work Figures, Tables	Pair reading work (cont'd), Work on presentation manuscript, Tables & Figures	これまで学んだ点を活用して Final project プレゼンテーションの原稿を完成させる
13	Rehearsal	Prepare for the final presentation, Brush up, Rehearsal	最終発表をイメージして、最終準備を進めるリハーサルを通して、リスナーにとって分かり易い発表となるよう改善する
14	Final Presentation	Final presentation of the chosen-research paper, Q&A	互いの発表を共有することを通して、各研究内容と、発表のコツについて学びあうことができる
15	Final Presentation Wrap-up	Final presentation of the chosen-research paper, Q&A, Portfolio, Wrap-up the class, Questionnaire	互いの発表を共有することを通して、各研究内容と、発表のコツについて学びあうことができる Portfolio を通して今学期の取り組みを振り返る
評価方法		授業への積極的参加 (20%), 課題への取り組み (40%), ファイナルプロジェクト (30%), & B5 ノートブックとポートフォリオ (10%)	
課題に対するフィードバック		1 講義中・講義終了後に質問を受け、回答する。 2 適宜 Google classroom も活用する。	
教科図書		適宜、資料を配布する。	
参考図書		適宜、授業内で連絡する。	
学習の準備		Class proceeds rather fast. So, please keep to the due date for each task and work autonomously. Such active attitude helps you better prepare for your future. 1 事前に資料の該当箇所を目を通す。(90分) 2 事後に授業内に配布した資料を見直し、ノートを整理し、講義のポイントを復習すること(90分)	
オフィスアワー		火曜日 13時～14時30分 或いは、授業前後やアポイントメントを取ってどうぞ。	
担当教員欄に※印を附した教員の実務経験			